

京都のミカタ

ミカタとは、市民の見方、くらしの味方という意味を表しています

いよいよスタート! 定額給付金



緊急雇用対策事業

中小企業支援事業

定額給付金

みんな大事! やるべきことは全部やる

京都市会の定例会議は、3月19日に平成21年度予算案などの採決をおこない、注目の定額給付金の給付事業予算案が、全会一致で可決成立しました。

全会派が給付金に賛成

公明党市会議員団は2月定例会において、支給を待ち望んでいる市民の皆様の声を代弁して、定額給付金の円滑な支給および地域活性化につながる施策の推進を強く訴えました。

本会議で公明党の曾我修議員(伏見区)らが賛成討論を行ったあとの表決では、この間に批判を繰り返してきた政党も賛成を表明。これにより、全会派一致で定額給付金事業予算案が可決されました。「他都市では給付されるのに京都市民には給付されない」という事態は避けられ、京都市でも定額給付金の実施が確定しました。

給付は連休明けから

街かどでは、毎日のように「定額給付金」への喜びの声がかえっています。京都市定額給付金実施本部では、4月上旬に皆様のお手元へ申請書をお送りし、5月連休明けから振り込みができるよう、万全の体制で準備を進めています。公明党が推進してきた生活支援の定額給付金は、まさに春の訪れのように、皆様のくらしを暖めてくれるものと確信しています。

春を呼ぶ3点セット

いま国会で公明党は、緊急雇用対策事業、地域活性化事業、中小企業支援事業など矢継ぎ早に総額75兆円の対策を打ち出し、実施を推進しています。まさにやるべきことは全部やっています。この対策のうち、生活者の視点での目玉が、①定額給付金、②子育て応援特別手当、③高速道路料金値下げの「3点セット」なのです。

皆さんは何に使われますか? なお、振り込め詐欺等にはダメされないように、十分にお気を付け下さい。(定額給付金のお問い合わせは、4面に紹介している専用ダイヤルへお願いします)

平成21年度京都市予算 公明党市会議員団の推進で実現した施策

- 経済危機に対する緊急対策**
- 定額給付金の支給 (67万世帯143万人に215億円)
 - 緊急雇用創出事業 (5億5,800万円で約600人雇用)
 - 中小企業支援 (新規融資枠1,500億円へ拡充)
- 子育て応援対策**
- 妊婦健康診査の公費負担拡充 (5回から14回へ)
 - 児童館・学童クラブの時間延長 (18時30分まで)
 - 放課後まなび教室を全小中学校で実施
 - 発達障がい児支援の充実 (支援センターの要員増員により療育待機を短縮)
 - 学校耐震化工事促進 (平成22年度までに全小中学校の耐震化完了)
- 地球温暖化対策・環境を基軸とした対策**
- 家庭用太陽光発電機設置の促進 (助成額4万5千円→5万円/kW)
 - 次世代自動車の普及促進 (事業者の電気自動車などの購入へ助成)
 - ごみ減量のための地域ぐるみの協働体制充実

定額給付金 受取りまでの流れ (京都市の場合)

- 1 市役所から申請書が送付**
 - 4月上旬に水色の封筒で郵送します。子育て応援特別手当の申請書はピンク色の封筒で郵送します。
- 2 申請書と書類を返送**
 - 申請書と本人確認書類(運転免許証や保険証等)のコピーと振込希望口座の通帳またはキャッシュカードのコピーを返信用封筒で返送してください。
- 3 給付スタート! (連休明け以降順次)**
 - 市役所にて書類を確認のうえ、振込希望口座に入金します。入金後、給付決定兼振込通知書を送付します。

注意

京都市では「振り込め詐欺」防止のため「定額給付金」の給付のために、口座番号を電話等で聞きすることは絶対にありません。



京都市民の皆様とご一緒に

公明党京都市会議員団

大道 義知

公明党市会議員団のモットーである、民衆主義、現場

私たち公明党は、昭和39年、庶民の声を政治に届けることを使命として結党されて以来、福祉・平和の党として、また未来を開く責任政党として、皆様のご支援をいただきながら戦って参りました。

私たちが公明党は、昭和39年、庶民の声を政治に届けることを使命として結党されて以来、福祉・平和の党として、また未来を開く責任政党として、皆様のご支援をいただきながら戦って参りました。

私たちは、「調査なくして発言なし」の理念で、提案型、問題解決型、合意形成型で政策を実現してきました。またこれからも実現を期してまいります。



しばた あきよし
柴田 章喜 議員「左京区」

外郭団体の透明化を

柴田章喜議員は門川市長に対し、福祉サービス協会と保育園連盟で発生した不祥事を取り上げ、市OB幹部が要職を占める人事のあり方や、公金支出がマヒ状態に陥っている不透明な実態を指摘。強いリーダーシップを発揮して説明責任を果たし、信頼回復を勝ちとるよう求めました。市長は、徹底して真相を究明し、厳格かつ具体的な改革を早急に実施することを約束。大きな一歩を踏みこんだものと期待できます。

また、百年に一度と言われる経済危機を克服し、厳

しい財源不足に直面する京都市財政の再建のため、全庁挙げて抜本的取り組みを強化すべきと訴え、新たな価値を創造しゆくために、市民協働の機運をいっそう促進するよう提案しました。

定額給付金の迅速な取り組みを

具体的には、市民と行政が意識と責任を共有し、共に汗をかいてまちづくりを進める、新しい市政運営のスタイルである「共汗サポーター」の強力な推

進と、『定額給付金』をはじめ国と連動した経済対策を迅速に取り組むよう論じました。市長からは「地域の活性化が図れるよう取り組んでいく」との答弁がありました。最後に、専門家とタイアップして地道な調査の末に独自にまとめた2冊の政務調査報告書を手にとって、未来の京都を志向する『安心安全ネットワーク構築』を論じ、地域主権時代を先駆ける施策の積極的拡充を求めました。

代表質問

平成21年2月26日、京都市会本会議場における定例会議で、公明党京都市会議員団から柴田章喜議員（左京区）と湯浅光彦議員（右京区）が、平成21年度京都市予算案について、市民の目線に立って代表質問を行いました。



ゆみずみ みつひこ
湯浅 光彦 議員「右京区」

雇用対策予算の有効活用を

湯浅光彦議員は、国における定額給付金や緊急雇用対策事業費など市民生活に重要な意味を持つ第1次補正予算、第2次補正予算関連法案、2009年度予算案審議が国会のねじれのために遅々として進まない状況を厳しく指摘。この予算



大原簡易水道第1浄水場

柴田章喜議員のおもな質問項目

- 定額給付金による地域経済活性化
- 平成21年度予算について
- 福祉サービス協会および保育園連盟について
- 市民共汗サポーター等の広範な展開
- 大原簡易水道の整備について
- 地域の安心安全ネットワーク形成事業について
- 滞在型農園推進について
- 農林業行政基本方針策定について

青年力・女性力の発揮を

次に、未来の京都市発展には青年と女性の能力発揮が不可欠であるとして、「ものづくり都市京都」の特色を生かす青年力の発揮と男女共同参画社会構築の重要性を訴えました。

妊産婦健診の拡充

また、妊産婦健診の14回拡充における4月からの早期実施と、医療機関以外での実施を主張。早期の実施検討及び助産所でも無料健診を実施できるようにするとの答弁を得ました。その他、介護における人材確保と施設の基盤整備充実、深刻化する父子家庭への支援を訴え、市長からはしっかりと取り組んでいくとの答弁がありました。

Report!

市長総括質疑レポート

平成21年度の京都市予算を審議する予算委員会のハイライトが、市長と一問一答の質疑をおこなう総括質疑です。

公営企業特別委員会 3月9日

日置文章議員(北区)

- 公営企業(市バス・地下鉄) 上下水道・市立病院)の組織体制の刷新
- 地下鉄増客への具体的な取り組み

井上教子議員(下京区)

- 独立行政法人に移行する市立病院でのワークシェアリング実現
- 津田早苗議員(伏見区)
- 低炭素社会を推進する「ノーマイカーデー」を創設

普通予算特別委員会 3月11日

大道義知議員(南区)

- 不正な公金支出の改善と外郭団体の運営刷新
- 平成の京町家ビジョンの具体化

曾我 修議員(伏見区)

- 定額給付金支給に合わせた商店街とのタイアップ
- 谷口弘昌議員(伏見区)
- 世界人権問題研究センター施設整備

平山賀一議員(西京区)

- 福祉・教育施設使用料の改定



湯浅光彦議員のおもな質問項目

- 妊産婦健診利用施設の拡充
- 介護人材の確保・基盤整備の充実
- 父子家庭への支援強化
- 発達障がい者の勤労支援
- 青年力を発揮できる京都の取り組み強化
- 府市協働による男女共同参画社会実現
- 歩道における歩行者の安全確保、自転車マナーの向上
- 自転車レーンの設置による走行環境の整備
- 京都市あげての地下鉄増収・増客対策の実施の必要性
- 京北図書館と右京中央図書館との連携強化、利便性の向上



経済総務委員会

(谷口弘昌、木村力)

きめ細やかな中小企業支援

経済振興と観光政策、行財政改革など、市政の中核部門を担当します。10月の「緊急経済・雇用・生活対策本部」の設置を受け、きめ細やかな中小企業支援制度の抜本的拡充を推進しました。7月には千葉県香取市の滞在型市民農園等を視察したほか、東京都に出店している京都館を訪れ、首都圏シテイセールスの実情を調査。「京もの」重視の伝統産業振興策や体験型観光「千年の心得」、府市協調の観光案内所設置や体験型市民農園整備事業に結実しました。



市内商店街にぎわい調査



くらし環境委員会

(曾我修、吉田孝雄)

エコ社会・男女共同参画を推進

環境政策(温暖化対策、循環型社会推進)と文化芸術やスポーツの振興、人権問題や区民サービス向上など多岐にわたる分野を担当。平成20年度は、エコランド音羽の杜(山科区:写真)、魚アラルサイクルセンター(伏見区)だけでなく、福岡市や大分市を訪れ、ごみ減量推進やリサイクルの実態を調査しました。男女共同参画推進のための施策や全区役所に総合案内人(コンシェルジュ)を配置する取り組みなど、議会で取り上げた提案が実現しました。



エコランド音羽の杜を視察

平成20年度 常任委員会レポート

現場 第一で、豊富な実績



教育福祉委員会

(大道義知、平山賀一)

食の安心安全・がん対策

教育・福祉の分野で、市民の目線で頑張っています。「京都市・食の安心安全条例」が、平成21年度中に制定される運びとなっています。また、京都市発達障がい者支援センター「かがやき」を視察し課題をまとめ、国に要望書を提出しました。更に、がん対策の強化を訴え、京都市立病院に「がん緩和ケア外来」が開設されました(写真)。子育て支援の取り組み強化のため「子どもを共に育(はぐく)む京都市民憲章」を「こども条例(仮称)」まで進化させるよう訴えとともに、国と地方が連携し妊婦基礎健診の14回無料化を実現できました。



京都市立病院がん緩和ケア外来訪問



まちづくり消防委員会

(久保勝信、湯浅光彦)

安心して歩けるまち・AED設置

早くからAED(自動体外式除細動器)設置を提唱し、2008年末時点で市内に1528台を設置することができました。次世代の京都市を開く「歩くまち京都一総合交通戦略」を見据える中、京都市景観まちづくりセンターやJR新駅関連施設(写真)などを訪れ、景観政策を検証するシステムを策定するよう提案しました。また、富山市のLRT(新交通システム)と金沢市の自転車通行帯を視察し、歩行者に安全な歩道整備を提案してきました。市内中心部と周辺部のバランスのとれた発展のため、公共交通網の充実を訴えています。



JR桂川駅建設現場を視察



交通水道委員会

(日置文章、柴田章喜、井上教子、津田早苗)

バス・地下鉄経営健全化

公営企業(市バス・地下鉄・上下水道・市立病院)の経営健全化のため、効率アップと市民サービス向上への建設的な議論を展開しています。東京都武蔵野市コミュニティバス(写真)を試乗するなど、積極的に現地調査しました。議会質問を機に、上下水道局が職員行動指針を策定し、交通局が有識者会議を立ち上げました。長年求めている



コミュニティバス

た渋滞緩和政策「パークアンドライド」の通年化も実現。今後も、市民からの信頼を回復するために、不祥事を根絶し市民生活に寄与する施策を提言してまいります。

ほっとニュース

NHK大河ドラマ『龍馬伝』PR事業開始!

あの福山雅治が日本史最高のヒーロー坂本龍馬を演じる話題のドラマが、平成22年1月から放映されます。京都市も、龍馬を題材にしたCD-ROMやマップ等を作成し、各種イベントも充実する予定です。楽しみですよ。

歩くまちの魅力が満載の『京なか歩く』

地域情報誌「Leaf」と京都市がタイアップ。まちなかを歩くためのお洒落で便利な必須アイテムができました。京風情を体感できるお店情報や公共交通便利情報なども充実。もちろん無料。地下鉄全駅などで絶賛配布中です。



第2号は5月に配布予定!

中京区



木村 力
きむら ちから

①2期 ②教育福祉委員会
④今、市民生活にとって大切なセーフティーネット構築に真剣に取り組むことが政治に求められています。刻々と変わる状況変化を捉え、市民要望をいち早く知り行動する「生活現場第一」の姿勢を貫いてまいります。

左京区



柴田 章喜
しばた しょうき

①4期 ②交通水道委員会
④諸物価の高騰、雇用解雇と庶民の生活は大変な状況です。定額給付金は時宜を得た景気対策であり、弱い立場の方を支援するものと確信します。私たち公明党議員は、ぶれずに「徹して市民を守る」側にたっています。

上京区



吉田 孝雄
よしだ たかお

①1期 ②交通水道委員会
④どこまでも庶民の側に立ち、生の声をひざ詰めでお聞きし、京都活性化の役に立つため、コツコツと地域を歩きます。生活実感に根ざした言論戦を展開し、市民の笑顔を実現してまいります。

北区



日置 文章
ひおき ふみあき

①5期 ②交通水道委員会
④世界的な景気の後退、雇用情勢の悪化が進む今こそ、政治がリーダーシップを発揮すべきです。明確な状況認識と強烈な構想力を持って、従来の発想を超えた政策の大転換を図り、市民の生命と生活を守ってまいります。

生活を守る 暮らしを元気に

～公明党京都市会議員団からひとこと～

①期数 ②委員会 ③会派役職 ④メッセージ



右京区



湯浅 光彦
ゆあさ みつひこ

①2期 ②経済総務委員会
③政調会長
④今、大変厳しい経済状況が続いております。この時だからこそ、危機打開に向け、ネットワーク政党として公明党の総力をあげて京都市民の生活を支える、中小企業応援、子育て応援、介護環境の充実に全力で取り組んでまいります。

南区



大道 義知
だいどう よしとも

①5期 ②まちづくり消防委員会
③団長
④総合経済対策として国の切れ目のない75兆円規模の暮らし応援予算が京都市にも反映。生活支援の定額給付金や子育て応援特別手当とともに、雇用の維持・創出・セーフティーネット(安全網)の施策推進で生活を守り応援します。

下京区



井上 教子
いのうえ のりこ

①3期 ②暮らし環境委員会
④人口が減少する中で、働く女性への支援は最重要課題です。子育て支援や教育の充実などとともに女性の健康が社会を元気にするとの思いで、がん検診率向上など女性の健康をサポートする取り組みに全力を挙げてまいります。

山科区



久保 勝彦
くぼ かつひこ

①2期 ②暮らし環境委員会
④日々いただく市民相談には、行政や制度上の壁に解決を阻まれてしまうものも多く、それをどう突き崩していくのか、悩み、格闘する毎日ですが「困った人のそばには、いつもいる!」と言われるよう、全力で現場を走り抜いて参ります。

伏見区



津田 早苗
つくだ せなえ

①2期 ②教育福祉委員会
④誠実な対話で「一人を大切に」「現場第一主義」をモットーに、赤ちゃんから高齢者への生命輝く地域構築を目指します。「女性サポートプラン」を実現し、女性が健康ではつらつと頑張れる明るい社会をめざします。

伏見区



曽我 修
そが おさむ

①2期 ②まちづくり消防委員会
④いよいよ「定額給付金」がスタートします。「生活者を守る」ため実現しました。政治は結果がすべてです。これからも、子育て支援、認知症やうつ病などの予防対策、地球温暖化対策、地域経済の活性化のために全力でガンバります。

伏見区



谷口 弘昌
たにくち ひろまさ

①5期 ②経済総務委員会
③代表幹事
④知恵は現場にあり!現場に入らな中、庶民の生の声を、しっかりとお聞きをし、その声に粘りよくお応えし、「生活を守り 暮らしを元気に」するための戦いに徹して頑張りぬいてまいります。

西京区



平山 賀一
ひらやま よしかず


①1期 ②交通水道委員会
④「生活を守る」ための政策をどう実際の生活で役立てていくか、悪戦苦闘の日々です。定額給付金を喜んで使っていただける知恵を現場から発信していきます。私自身も「生活者」であることを忘れず頑張ります。

定額給付金専用ダイヤル

定額給付金に関する問い合わせはコチラです。

TEL: 075 (211) 1192 (代表)

- 平日午前9時～午後5時30分
- 4～6月については、月曜日から土曜日まで夜7時まで対応します。



みなさまの「ご意見」・「ご要望」などを
公明党京都市会議員団にお寄せください

- TEL: 075 (222) 3732
- FAX: 075 (212) 3608
- ホームページ: [公明党京都市会](#)

